



玉名市地域子育て支援センター

森のひろば

6月

ログさんち便り

2022 おおくらの森保育園

第168号

まぶしい日の光を浴びて草木が生い茂り、たくさんの生命が生き生きと、活気にあふれる今の季節を「小満」といいます。おおくらの森もその名の通り深緑が茂る森となり、生命力に満ちています。森は豊かで優しい気持ちにもさせてくれます。親子でのんびりおさんぽに行きませんか？

ログさんちの様子



子育てお話し会



自然くらぶ
夏野菜の苗を植えました



たんぽぽを
ふ～したよ！



誕生日会



【発行元】 森のひろば ログさんち 玉名市大倉 1503-1 Tel/Fax 0968-74-6931

*開所時間 9:30 ~ 14:30 *子育て相談電話 9:30 ~ 16:00

「ログさんち」のホームページに、「ログさんち便り」や楽しい遊びの様子を載せていますのでご覧ください。

ログさんち

検索



ログさんち
QRコード

日	月	火	水	木	金	土
講座の予約は、随時受け付けています（電話も可）。			1 (別記) 「たまたまばこ」 読み聞かせ会	2 ビギナーズ デー	3 ぬりえ遊び	4
5 	6 シール遊び 	7 要予約 (別記) フラワーアレン ジメント講座	8 要予約 (別記) 親子体操教室	9 自由遊び	10 身体測定 ①10時～ ②11時～ ③13時～	11
12	13 自由遊び 	14 折り紙遊び	15 (別記) こころピアへ 行こう	16 要予約 父の日のプレ ゼント作り	17 要予約 (別記) エンジョイ☆ イングリッシュ	18
19 	20 七夕飾り作り	21 要予約 誕生会	22 自由遊び	23 (別記) 自然くらぶ 	24 七夕飾り作り 	25
26	27 自由遊び	28 七夕飾り作り	29 要予約 (別記) 親子体操教室	30 七夕飾り付け		

「たまたまばこ」読み聞かせ会

絵本が大好きなお母さんたちのボランティアサークル「たまたまばこ」による読み聞かせ会です。手遊び・手袋シアター・季節の絵本・ママ向け絵本などを紹介してまいります。

●日時：6月1日(水) 10:30～



要予約 フラワーアレンジメント講座

ままいこいの会「華道講座」の森崎由紀子先生にご指導いただきながら、素敵な初夏のアレンジメントを作ります。

●日時：6月7日(火) 10:30～



要予約 親子体操教室

石橋先生と、親子で体操やマット運動、ボール遊び、とびばこなどを楽しみます。楽しい運動刺激は、親子の絆を深めます。親子ともに動きやすい服装でご参加ください。

●日時：6月8日(水)・29日(水) 11:00～

こころピアへ行こう

『もぐらとわくど』など絵本や童話の挿絵を多く手がけた高瀬出身の絵本作家を紹介する「特集展示 赤星亮衛展」を観に行きます。行事に参加される親子さんは無料になります。現地集合・現地解散。

●場所：玉名市歴史博物館こころピア

●日時：6月15日(水) 10:30～



要予約 エンジョイ☆イングリッシュ

ベンジャミン先生の楽しい英語のレッスンです。音楽に合わせて野菜や動物などの身近な英単語を発音したり、読み聞かせを聞いたりします。希望の時刻をご予約ください。

●日時：6月17日(金)

①10:20～10:45 ②11:00～11:25



自然くらぶ

深緑のまぶしいおおくらの森でフィールドゲームを楽しんだり、農園で野菜の種まき・収穫などを体験します。

●日時：6月23日(木) 10:30～ ●雨天中止

●服装：帽子・水筒・長靴・汚れても良い服装

★7月の行事予定 ・5日(火)：プール開き ・8日(金)：スクラップブック講座 ・11日(月)：身体測定 ・12日(火)、22日(金)、28日(木)：プール遊び ・13日(水)：「たまたまばこ」読み聞かせ会 ・15日(金)：エンジョイ☆イングリッシュ ・19日(火)：平和コンサート ・21日(木)：自然くらぶ ・23日(土)：土曜開所日 ・26日(火)：誕生会



3密を避けるため、室内の状況のみて人数制限をさせていただくことがありますのでご了承ください。

状況により、開所や活動計画が変更になる場合があります。来所前に「ログさんち」のホームページ>新着情報にてご確認くださいませようお願いします。



子育て情報板



Let's study English!

ベンジャミン先生の「エンジョイ☆イングリッシュ」の中から簡単な英単語を紹介します。今回は「animals（動物）」です。おうちでぜひ日常的に使ってみてください。



エレファント
elephant
(ゾウ)

ジュラフ
giraffe
(キリン)



ジブラ
zebra
(シマウマ)



Theme of this month 《 animals 》



ヒッポ
hippo
(カバ)

モンキー
monkey
(サル)



ライオン
lion
(ライオン)



パンダ
panda
(パンダ)

ログさんちでは、毎月「エンジョイ☆イングリッシュ」を開催しています。簡単な単語を使った手遊びや童謡などを通して、楽しく英語にふれあうことができます。乳幼児期から参加してみませんか？

こどものケガ・急病について

3. 発熱



まず知っておいてほしいこと

- 高熱だけが原因で脳が障害を受けるということはありません。
- 解熱剤は病気を治す薬ではありません。
- 熱の推移ばかりに気を取られると、重要な症状を見落とすことがあります。



家庭での対処方法

- 熱の状態と熱以外の症状をよく観察してください。
食欲があるか・息苦しさはないか・意識はあるか・機嫌はどうか・よく眠れるか など
 - 悪寒やふるえが出たら、全身を保温してください。
 - 水分の補給はしっかりと行ってください。
イオン飲料・湯冷まし・麦茶 など
 - 汗が多く出る時は、ぬるま湯で絞ったタオルなどで体を拭いたり、着替えさせてください。また、熱いところは氷枕などで冷やし、冷たいところは布団を一枚多くするなどして保温してください。
- ※なお、特に小さい子どもは、毛布などでくるんで温めすぎないように注意してください。

ただし、生まれてすぐの赤ちゃんの高熱は要注意！

生後3ヶ月未満の赤ちゃんでは、ふつうあまり熱が出ることはありません。高熱が出たら、早めに病院へ連れて行ってください。

注意すること

- ① 高熱の時に、強い熱さましなどで無理に熱を下げるのは好ましくありません。病気によっては有害な時もあります。主治医と相談して使いましょう。
- ② 水分の補給は重要ですが、母乳やミルク、食事は欲しがらなければ無理に与えなくても大丈夫です。また、与えるときは、消化のよい物（おかゆ、果物のすりおろしなど）を与えてください。

出典：こどものケガ・急病について 上手なお医者さんのかかりかた (熊本県・熊本県医師会・熊本県小児科医会 編著)

ギンちゃん・ヨッシーの
菊池川ギョギョトーク
第6回
◆マハゼ◆



マハゼはスズキ目ハゼ科に属し、海や川の下流にいるよ。大きさは20cmくらいで、肉食の魚です。魚の名前は、代表的なものに“真”がつくことが多いよ。先月紹介した「ハゼクチ」と、すごく似てるんだけど、少し尾びれの模様が違うんだ！日本では釣りの対象魚として人気があって、す〜〜〜ごく美味しいんだって！

自然くらぶ

以前みんなで植えたタマネギが立派に育ったので収穫を行いました。ひっぱると「スポッ！」と気持ちよく抜くことができ、子どもたちはお母さんに手を添えてもらいながら、一生懸命に収穫していました。それから夏野菜の苗を植え、花の種もまきました。これからタイミングを見て農園に上がり、収穫を楽しみたいと思います。また、「たんけんルーペ」でいろいろな物を観察する『ミクロハイク』というフィールドワークを行い、それぞれの視点で楽しみました。



自然くらぶに参加された方の感想

- ・種まきを積極的にして、すごく楽しんでいました。たんけんルーペも上手に使ってのぞいており、アリさんを見つけてうれしそうでした！のびのび外遊びができて親子ともに楽しかったです。
- ・タマネギの収穫は、根が切れるプチプチという感覚が気持ちよく、ストレス発散になりました。
- ・森のフィールドワークでは、虫や木の実探しも楽しかったですが、鳥の声や木が揺れる音を聞いたりするのもすごく心地よかったです！

くまもと花博

環境教育支援室長 林田 茂喜

「第38回全国都市緑化くまもとフェア」（主催：熊本市、都市緑化機構）が5月22日まで、熊本市を中心に開かれました。国内最大級の花と緑の祭典で、前回（昭和60年、阿蘇町での全国植樹祭）以来、熊本では36年ぶり。

今回は「近年、急速な都市化の進展とともに、緑に対する想いが薄れ、緑への関心が低下しつつある」として、緑の魅力再発見、熊本地震への支援感謝と復興のメッセージ、未来への継承、が基本テーマとなりました。

熊本市のメイン会場は3カ所。花畑広場を中心とする「街なかエリア」にはデンマークのニコライ・バーグマン氏がデザインした約180mにも及ぶ大花壇がお目見え。22種類、約7万本の花の色が響き合い、万華鏡を見るような美しさでした。当初、花の名札が全くありませんでしたが、来場者からの問い合わせが多く、急ぎよ表示され、花への関心の強さを示しました。

江津湖一帯の「水辺エリア」では、市動植物公園の大花壇、展望デッキ、動植物混合展示の大温室などが人気でした。「まち山エリア」は立田山のお祭り広場にツリーハウスやターザンロープ、竹の遊具などが設置され、子どもたちでにぎわっていました。

「くまもと花博シンポジウム」で基調講演した涌井史郎・東京都市大学特別教授は、産業革命以後の人為によって地球は限界に近づいているとし、「コロナ禍は、これ以上わがまま勝手をしていると人類は滅亡するかもしれないとの警鐘」「経済成長優先型社会から、自然を大切にし、多様性を尊重し、心豊かに生きる自然共生型文明が次の文明」「デジタル化が進むほど癒し、つまり自然が必要となる」「花や緑を相手にすれば人種、信条が違ってても手を携え、地球環境に大きな貢献ができる」と熱く語りました。

◆ 今月の一句 ◆
抱く吾子も梅雨の重みと
いふべしや（飯田龍太）



船は帆でもつ帆は船でもつ

（持ちつ持たれつ、人は助け合って生きるべきの例え）



たまログURL QR コード

玉名市子育て応援サイト「たまログ」 <http://tama-log.org>

玉名市の子育て支援情報をスマホやパソコンで見ることができます。各子育て支援センターの6月の活動予定も見ることができますので、どうぞ気軽にご利用ください。

玉名市 たまログ

検索